



第二弾 文化講演会

岩手県芸術文化協会は、創立50周年を記念し、岩手の文化芸術の発展に貢献された先人の方々の思い出などを身近な方々からお聞きし、将来の文化芸術の発展に繋げていくために、文化講演会を開催しております。令和6年11月の末盛千枝子氏の講演に続いての文化講演会第二弾を開催します。

～ 岩手芸術祭の創設・岩手の文化芸術の発展に尽力された鈴木彦次郎 ～

父 鈴木彦次郎 と 岩手の文化芸術について

岩手芸術祭は、昭和22年に、全国に先駆けて第1回目が開催されて以来、令和7年で78回目の開催を迎えます。

鈴木彦次郎は、岩手芸術祭の創設、岩手の文化芸術の発展に多大なご尽力をされています。

講演では、没後50年にあたる今年、鈴木文彦氏から、父 鈴木彦次郎の思い出、同氏の岩手における文化芸術活動等について、ご講演を頂きます。



鈴木彦次郎氏
(写真提供：盛岡市先人記念館)

岩手県芸術文化協会は、1946年（昭和21年）岩手芸術祭開催のため鈴木彦次郎らにより「岩手芸術協会」として設立。1975年（昭和50年）組織を拡大し、「社団法人岩手県芸術文化協会」設立。2014年（平成26年）一般社団法人へ移行。



講師 鈴木文彦氏

盛岡市生まれ。
彦次郎の長男として生まれ、盛岡一高、早稲田大学を経て、文藝春秋入社。編集者としてスポーツグラフィック「Number」編集長、「オール讀物」編集長などを歴任。松本清張、池波正太郎、三浦哲郎、色川武大、藤沢周平、井上ひさし、山口洋子、三好京三、伊集院静、高橋克彦など多くの作家を担当した。
現在、父親が創刊した「北の文学」の編集委員を務める。

(写真提供：岩手県人連合会)



令和7年度は岩手県文化振興事業団
創立40周年を迎えます。

日時 令和7年5月19日（月） 13時～14時

会場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング 4Fメトロポリタンホール

参加無料 どなたでも聴講可。事前申し込み必要。先着150名。申込期限は5月9日（金）17時まで。お名前とご連絡先の電話番号を記載のうえ、FAX・メールで下記あてにお申し込み下さい。

【後援】 岩手県 （公財）盛岡市文化振興事業団盛岡市先人記念館 （公財）岩手県文化振興事業団 株式会社岩手日報社

【申し込み先・問い合わせ先】 一般社団法人 岩手県芸術文化協会 〒020-0023 盛岡市内丸13番1号
TEL・FAX 019-626-1202 メールアドレス geibuniwate@aurora.ocn.ne.jp

